

学校
教育
目標

ふるさとを愛し、
夢と希望に向かって
主体的に学ぶ護江っ子の育成



読書に親しんで

10月19日(月)から11月2日(月)までの「どんぐり読書週間」が終わりました。

図書室に足を運んで、本を借りて読書をする子ども、教室で読書をする子どもをたくさん見ることができました。

読書は、著者との対話のような感じがします。著者はどんな考えを持っているのかな、どんな生き方をしているのかな、しようとしているのかな。

本を人に置きかえると、人に会ってお話を聞くとときには、じっくりと相手の話に耳を傾けなければなりません。本を読むときも基本的には全く同じで、著者とじっくり会話するように読みます。

ただ、どれだけたくさん本を読んでも、何も心に残らなければ意味がありません。読書をしてどれだけ知識や情報が身についたかが大切になります。

本当かうそか、昔「そのページの英単語を覚えてしまうたびに、辞書の1ページをちぎって食べる。」という人の話を聞いたことがあります。感覚的には、「本を食べるように読む。」くらい1ページずつ、ひと文字ずつ丁寧に読んで、本の内容を理解するようにしたいですね。

お子さんの読書のようすを時々見て、「じっくり、丁寧に読んでみて」と声を掛けてあげてください。

また、子どもの頃は本が嫌いだった人が、大人になってから「本好きになる」ことは、よくあることです。発展途上国に生まれた子どもが、教育を受けて本に慣れ、親しみ「こんなにおもしろいものはない」と、本好きになった事例は山ほどあります。

少しでも、「本って、おもしろそうだな」と興味が湧いたら、大人も子どもも、本を手にとってほしいです。ワクワクする世界が待っていると思います。



なかよし班遠足

10月30日(金)、「海浜夢公園」へなかよし班遠足に行きました。途中、なかよし班ごとにウオーラリー、クリーン作戦をしながら片道約4.5kmを歩くことができました。これは昨年度からの取り組みです。本年度は歓迎遠足が実施できませんでしたので、初めての遠足でしたが、天候にも恵まれて、しっかり歩き、たっぷり遊ぶことができました。



学校公開日へのご参観、ありがとうございました

10月27日(火)の学校公開日では、保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。5、6年生は県教育委員会の人権教育・部落差別解消推進課の秋吉邦治氏による「ネットモラル」の講話を受けました。当日は、「第3回学校運営協議会」を授業参観後に行いました。協議内容については、機会をみて報告させていただきたいと思います。



今後の行事予定

- 12月 4日(金) 学習発表会 13:00~14:40
学級懇談会・第4回学校運営協議会 15:00~
- 12月 9日(水) 別府教育事務所長による「ほめ言葉」授業
2年生・5年生
- 12月12日(土) 杵築市人権フェスティバル 13:00~